

保育ひおか!

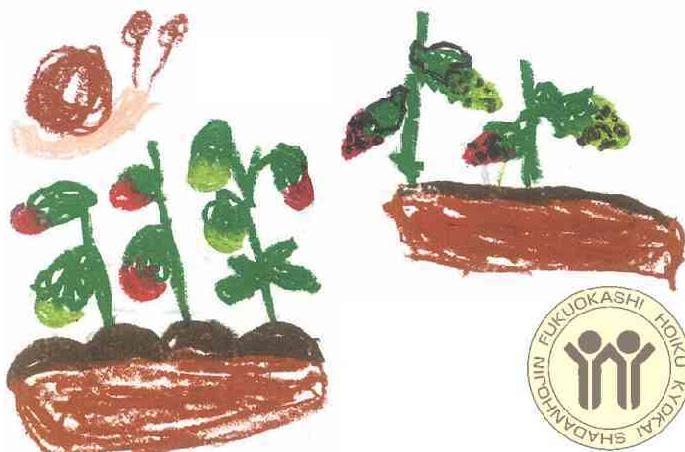
福岡市長 吉口 宏氏書

編集・発行 社団法人福岡市保育協会 福岡市中央区荒戸3丁目3-39 福岡市市民福祉プラザ6F 発行者 永野繁登 編集者 有松 宏



平成21年度 1号 vol.91

保育者の品格	2
日本一子育てしやすいまち「ふくおか」	3
リレー回想	4
第48回博多どんたく港まつり	5
「保育指針改訂」を受けての園内研修の取り組み	6
夏かぜ～小児科医に聞く！1～	7
新設園紹介・役員名簿	8



日本一子育てしやすいまち『ふくおか』



こども未来局長
吉田 恵子

福岡市保育協会の皆様方におかれて
ましては、口須から、児童福祉の理
念のもとに、明日の社会を担う子ども
たちを心身ともに健やかに育てる
ため、全力で保育に取り組まれ、保
育事業の発展と充実にご尽力いただ
いておりますことに対し、深く敬意
を表しますとともに、厚くお礼申し
上げます。

今日、少子・高齢化の進行、夫婦共働き家庭の一般化、家庭や地域の養育機能の低下などに伴い、子育てをめぐる課題が多様化しており、社会全体で子育て支援を行っていく必要性がいつそう高まっています。

本市におきましても、子育て支援に関する諸問題が山積しておりますが、市政運営の基本方針である「福岡市一〇一二グラン・デザイン」の中で、「子ども」をまちづくりの三

さらに、この取り組みの普及・拡大のため、皆様方のご支援・ご協力を
お願いしたいと考えております。

また、保育所整備の推進や新待機児童解消プランの策定を通じた待機児童の解消や、病児・病後児の一時保育など、多様な保育サービスの充

平成21年度は市制一二〇年の節目の年でもあり、先人達が積み上げてきた歴史を振り返るとともに、将来に向けて本市を発展させていく年となります。ですが、こども未来局といったしましても、新たな「福岡市子ども総合計画」づくりなど、「日本一子育てしやすいまち『ふくおか』」の実現へ向けての重要な一年となります。今後とも、子育て支援の充実・強化に積極的に取り組んでまいりますので、福岡市保育協会の皆様方におかげましては、本市の児童福祉の向上と保育行政の充実なお一層のご協力とご尽力を賜りますようお願ひ申し上げます。



福岡市保育協会
理事長 永

市保育協会
理事長 永舟

政
策
登



保育者の品格

日本人は、世界一の長寿国しがも
経済的に恵まれた環境で生活しながら、どんどん感謝の心を忘れ不満ばかりを充満させています。心理学者のエリック・クロムは、「有り余る富が与えられ、有り余る自由が与えられると、人間というものは、欲望を際限なく肥大化させ、欲求不満がどんどん募っていく」と言っています。すなわち、「やる気」や他者への「思いやり」の心を失い「自己本位」で金銭に強い執着心を持つようになるのだそうです。

「思いやり」の心がなければ子どもを育てる気にはなりません。だから、経済的に貧しい國の人の方が子どもを産み育てる力が旺盛なのです。発展途上國では多産で、経済的に発展した國では軒並み少子化に悩んでいます。うなづける話です。私達はそんな世の中で保育をしていることを自覚する必要があります。

今年から施行されている新保育所規則に、「心身の健康」「心の育ち」という言葉が多数出てきます。その際の『心』とは一体何でしょうか？

「心」とは主体性（やる気）と協調性（思いやり）が基礎部分になります。その上に知性（智慧）がある構成になっているそうです。従って、乳幼児期では「やる気」と「思いやり」の心が豊かに育つのが最も重要なとされています。知識は智慧の一部でしかないそうです。

「やる気」を育てるには、自由で自主性を尊重し、子どもを受容する大人の存在が、また「思いやり」を培うには子どもと一緒に喜び一緒に悲しむ、共感する大人の存在が絶対必要です。例えば、子育てにお手伝いや絵本の読み聞かせが必要なのはそのためでしょう。

また、子どもは「遊び」から多くのことを学びますが、その遊びですら傍らに安心できる大人の存在が必要です。動物の子どもを見て、親が近くに居て安心できる時しか遊びません。この様な視点を持つことを「子どもの日線」で保育すると言うのでしょうか。この事が「子どもの最善の利益」につながるのでしょう。

プロ野球の野村監督が「失敗は宝」とよく言われます。然し、たゞ失敗しただけでは宝にはなりません。保育者もその人生でまた、仕事

A group of people, including children and adults, are gathered around a large, round, grey stone mortar and pestle. The mortar sits on a wooden stand. One person is using the pestle to grind something inside the mortar. Several other people are standing around, some holding long wooden sticks or tools. The setting appears to be outdoors or in a rustic indoor space with large windows in the background.

出でますが、その事は最も発達の援助を必要としている子どもにどの様な「思いやり」を持つて接するか、これが重要になります。

「強くなければ生きていけない。然し優しくなければ生きる意味がない。」と申します。それが、福祉にたずさわる『個人の品格』だと思います。

同様に、最も困窮している人々に対してもどの様な施策を施すかが『国家の品格』だと思います。

上でも失敗することは多々あります。それを「自己評価」する事によって保育者自身の「思いやり」「やる気」に磨きをかけ「豊かな心」を培い保育者の「人生の宝物」、保育という「仕事の宝物」にすることが出来るものと信じます。その点で、新保育所保育指針で「自己評価」の項目が追加された意義は非常につきいと思ひます。

フォトコンテストより



リレー回想

「保父から保爺へ」

柳瀬保育園 園長 堀内 勉

(ほじり)となつた感はあります
が、子ども達から「あそぼう!」
という声がかかる限り、現役保育
士として頑張りたいと思います。

本当に早いもので、この6月で
柳瀬保育園が開園（昭和54年6月
1日）して丸30年となりました。
たくさんの方々に支えられた30年
間です。支えてくださった皆様
に感謝드립니다。

開園を2週間後に控えた新聞の
保母試験合格欄に、自分の名前と
取材記事が掲載された朝、見知ら
ぬ女性から電話がかかってきまし
た。「自分は母子家庭なので、あ
なたが勤める保育園に自分の子ど
もを預けたい。」という内容でした。
男性保育士として、どう保育
に当たつたらいいのか、あらため
て考えさせられた思い出がありま
す。

昭和54年と言えば、男性が保母
試験を受けられるようになつてす
ぐの時期です。当時はもの珍しい
パンダ的な存在で、「なぜ保父さ
んという仕事を選択したんです
か。」、「オムツはかえられます
か。」等、いろいろな方から尋ね
られました。また新聞、テレビ、
ラジオ、雑誌等マスコミの取材も
よく受けました。

その頃、全国の保父さんが集
まって「男性保育者連絡会」が結
成されました。略して「男保連」
といいます。よく知らない人から
、「ダンプの運転手さんの集ま
りですか。」と言われたこともあ
りました。年に1回程度東京に集
まり、それぞの保育実践を持ち
て、より学びあつたり、就職が可能な
市町村等の情報交換等ができる貴
重な場でした。

保母資格は取れるようになつて
も、なかなか採用してもらえず、
保父さん達にとつては、厳し
い冬の時代でしたが、とても
ポジティブで、保育の仕事に
でっかい夢を持っていました。
た。何よりも子ども達が大好
きな男達でした。保父として
の保育実践をまとめた書籍を
出版し、全国で販売したこと
は、今でも懐かしい思い出で
す。自分自身の保育の原点
は、ここで培われたと確信し
ています。

あれから30年が過ぎ、随
分歳をとり保父から保爺

さて今、保育制度が大きく変え
られようとしています。国や市町
村の保育に対する公的責任が大
きく後退する《直接補助・直接契
約》や《バウチャー制度》が、見え隠
れするのがとても心配です。保護
者の経済力にかかわりなく、子ど
も達一人ひとりが等しく保育を受
けることができる、『児童福祉
法』や『子どもの権利条約』の精
神が大切にいかされた保育制度改
革を強く望みます。

※保母、保父は当事の呼称です。



第48回博多どんたくまつり



5月3日(日)、午後4時。「はつらつ
保育どんたく隊」は、看飾つた音響
用車輦と合流して、どんたく広場の
メインストリートである明治通りの
スタートラインに、勢揃いしました。
今年の当番は、「どろんこ」「第2
どろんこ夜間」「福岡ノズム」「月の
うさぎ」「板だ」「東住吉」「隅田」の
博多区の7保育園。例年より園数は
多くても、園児数の少ない小規模園
が主流で、準備の段階では、どのく
らいの人が集まるのか心許ない限
りでした。ところが、こんな時こそ
頼りになるのが保育協会の結束力。
博多区の保育園ばかりではなく、全
市から応援が殺到し、準備していた
キユロソ「スカーフ」では足りなくな
り、追加注文をするほどの盛況に
なりました。役員の園長先生方で、「はつらつ保育
どんたく隊」の横断幕を掲げ、し
らずと進みます。その後ろから、保
育協会のイメージソング「はばたけ
未来へ」と、おなじみの「サザエさん」
のメインナヤストである保育士さん
たちが、今年流行の紫で統一したバ
ンダナ、シャツ姿で、前はピンクの
カラーガード隊、後ろは金銀のポン
ポン(玉房)で豪華さを演出したダ

ンス隊を編成し、5列縦隊で続きます。
快晴の前日とは、うつて変わって、
空は今にも泣き出しそう。ぽつりぽ
つりと降り始める雨を念力で空に押
し返し、パレードは、保育士さんの
息の合った張りのあるダンスとさわ
やかな笑顔で最高潮です。ところど
ころから、パレードに向かつて、「園
長先生」、「〇〇先生」の声がかかり
ますが、演技者は手を振ったり、ビ
スを出したりして応えるのは御法度。
さわやかな笑顔だけを返します。わ
ずか2回の練習で、こうもびつたり
と息を合はせることができるのか、
保育士さんの真骨頂といつていいで
しょうか。

「私たち保育関係者は、日本の未来
を担う子どもたちの夢と幸せを育み、
働くお父さん、お母さんの支えとな
り、地域の方々とのふれあいを大切
にする地域の子育てセンターとして、
これが「も毎日がんばります」のメッ
セージを、要所要所で観客にアナウ
ンスして、もらいながら、明治通りを
一直線に進みます。わずか30分。パレードはあつとい
う間に終着点である福岡市庁舎前に
到着しました。隣の天神中央公園で、
保育協会理事長の永野先生から参加
者のねぎらいの言葉をたまわり、
最後は集合写真に収まって、「はつら
つ保育どんたく隊」は、無事に、そ
の任務を完了しました。

シテ、
(第2どろんこ夜間保育園 天久
薰)



5月3日(日)、午後4時。「はつらつ
保育どんたく隊」は、看飾つた音響
用車輨と合流して、どんたく広場の
メインストリートである明治通りの
スタートラインに、勢揃いしました。
今年の当番は、「どろんこ」「第2
どろんこ夜間」「福岡ノズム」「月の
うさぎ」「板だ」「東住吉」「隅田」の
博多区の7保育園。例年より園数は
多くても、園児数の少ない小規模園
が主流で、準備の段階では、どのく
らいの人が集まるのか心許ない限
りでした。ところが、こんな時こそ
頼りになるのが保育協会の結束力。
博多区の保育園ばかりではなく、全
市から応援が殺到し、準備していた
キユロソ「スカーフ」では足りなくな
り、追加注文をするほどの盛況に
なりました。役員の園長先生方で、「はつらつ保育
どんたく隊」の横断幕を掲げ、し
らずと進みます。その後ろから、保
育協会のイメージソング「はばたけ
未来へ」と、おなじみの「サザエさん」
のメインナヤストである保育士さん
たちが、今年流行の紫で統一したバ
ンダナ、シャツ姿で、前はピンクの
カラーガード隊、後ろは金銀のポン
ポン(玉房)で豪華さを演出したダ



つぶやき
コ一ナ一

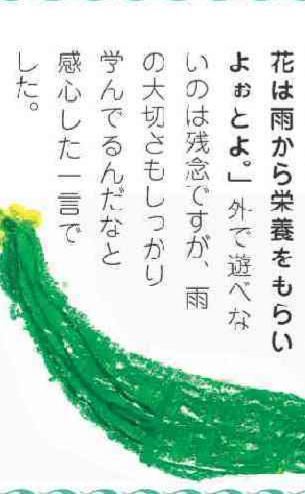
①給食のときの出来事。スー
プをおかわりしたう君は、
熱いスープを飲んでお友だち
に「丁君もおかわりしない。熱

くて心までホカホカになるよ。」
といつていました。聞いているほうの
声が聞こえると?」と聞くと「マ
マーって呼びます。」

②ママのおなかの赤ちゃんが自慢のY
君。「ママのお腹の赤ちゃんしゃべ
るとよ。」と誇りしげに言うので「可
愛い」と思っては、「せんせー、うめほ
しが落ちてるよ。」とよく教えてく
れます。

③庭園の梅の木から落ちた梅の実を拾
うのが入好きな子どもたち。梅の実
を見つけては、「せんせー、うめほ
しが落ちてるよ。」とよく教えてく
れます。

④雨が多いこの季節。年長のY君が雨
空を見上げて「花はね、
雨が好きとよ。だってね、
花は雨から栄養をもら
よおとよ。」外で遊べな
いのは残念ですが、雨
の大切さもしつかり
学んでるんだなと
感心した一言で



(1) 手足口病・口腔内の水泡、手掌・足底だけがよくお尻・膝の発しん、発熱が特徴です。

夏かぜとは夏にかかるかぜではなく、聞か慣れない名前ですがエンテロウイルスなどによって引き起こされる病気のことを言います。夏場に流行する発熱疾患の約50%、発疹症のほとんどはエンテロウイルスが原因になっています。一方、咳や鼻汁などはほとんど見られません。流行する季節は5月から梅雨明け頃が中心で真夏に流行する事は少なく、時に春や秋、初冬に見られます。エンテロウイルスとは様々な疾患を引き起こす多数のウイルスの総称であり、細かくは60種以上のウイルス型に分類されます。そして、同じ型のウイルスが人によって異なる症状を出すこともありますし、異なるウイルスが同じような症状を起こすこともあります。以下、夏かぜの主な疾患と保育園における対応を説明します。

(2) ヘルパンギー——38℃~39℃の高熱と口腔蓋垂(のじちんこ)の両側にできる水泡が特徴です。発熱は1~3日間続きますし、水泡は子どもによっては5~6個以上でできつぶれるときに痛がって食事を拒否することもあります。脱水になります。

(3) 保育園での対応···エンテロウイルスは感染しても発熱や発疹などの症状が出ない無症候性の患者が多数存在します。また



①発熱・不機嫌・頭痛・嘔吐・食欲低下などの全身症状が存在する場合は、家庭での安静とかかりつけ医の診察が必要です。

②発熱・不機嫌・頭痛・嘔吐・食欲低下などの全身症状が存在するが、家庭での安静とかかりつけ医の診察が必要である。

③発熱は存在するが全身状態が良好であれば登園は可能である。

④無菌性髄膜炎···おたふくかぜとともに無菌性髄膜炎を発症する代表的なウイルスで、夏場の無菌性髄膜炎のほとんどはエンテロウイルスが原因です。流行する年には統々患者が押し寄せてきます。細菌性髄膜炎と違い、無菌性髄膜炎ですでの死亡や神経後遺症を残すことはマレですでさほど心配する必要はありませんが、激しい頭痛や嘔吐、発熱が続りますので点滴や入院を必要とすることがあります。



夏かぜ

医療法人下村小児科医院
院長 下村 国寿



小児科医に聞く! ——①

的所見ですが、全ての症状が出ることは限りません。時に、お尻の発疹が初発症状の場合はおむつかぶれと間違えられる事もあります。手足口病は一般的に軽い疾患と考えられていますが、エンテロウイルスによる場合はごくまれに髄膜炎や脳炎、心筋炎などの重症な疾患を併発することがあります。診察してもエンテロウイルスかどうかは診断がつきません。しかし、医師が発熱に関しては、口腔内の水泡が多い方が、咽頭発赤の強い方が高い傾向にあります。一方、手足の発疹が多いが口腔内所見が乏しいときは発熱が軽い場合が多いようです。手足口病は主に2種類のウイルスによって発病しますが、その他のいくつかのウイルスでも起こりますので複数回かかることがあります。

④無菌性髄膜炎···おたふくかぜとともに無菌性髄膜炎を発症する代表的なウイルスで、夏場の無菌性髄膜炎のほとんどはエンテロウイルスが原因です。流行する年には統々患者が押し寄せてきます。細菌性髄膜炎と違い、無菌性髄膜炎ですでの死亡や神経後遺症を残すことはマレですでさほど心配する必要はありませんが、激しい頭痛や嘔吐、発熱が続りますので点滴や入院を必要とすることがあります。

感染すると症状が消失した後もウイルス

ときには点滴を必要とすることがあります。この病気も複数のエンテロウイルスが関与しますので複数回かかることがあります。飲むことも食べることもできないときには点滴を必要とすることがあります。この病気も複数のエンテロウイルスが関与しますので複数回かかることがあります。

そこで当園でも早速「保育課程」作りに取りかかった。園行事等の関係で2月に入ってからになってしまったが、保育指針を職員に理解してもらうためには、皆で話し合うしかないと思い、お昼の1時30分~2時30分迄の1時間を会議の時間とし、各クラスから必ず1名は参加すること、参加する人はクラスの意見をまとめてくること、全員が交替で参加することとしスタートした。

初めは皆さんとまどいが見られたが、日を追う毎に活発な意見が出されるようになってきた。保育士が身近に感じるよう、保育内容から入ったが、健康といつても、食事・睡眠・排泄・着脱・清潔・運動等と幅が広く、議論する中で、あれこれ盛り沢山になるところを、福岡市から提示された様式を使用したため、文言を絞り込み、0歳児から就学前の子どもの育ちに見通しを立て、各年齢の枠を取つて連続性、すなわち発達過程を大切にした内容を目指した。

子どもの発達過程は8つに区分して考えるが、保育士に常に言ったことは、今、目の前に居る子どもの姿をよく見ること、そして、その子どもたちが、豊かな心情、意欲、態度を身につけることができるよう、保育内容であること、新人が見て七分かるような文言にすること等である。自分達の思いを文章にすることは難しく、何度も行き詰まることもあったが、その時は皆を納得させながら、まとめました。年度末で多忙をきわめる中、自分なりに準備をして話し合いに臨んだ。なんとか3月中に完成し、新年度は新保育課程から指導計画へつなげることができた。まだ



「保育指針改訂」を受けての園内研修の取り組みについて



やまびこ保育園 園長 伊賀 章子

完全なものではないので、少しづつ手直しを加えて望ましいものへ作りあげていきたいと思う。今回の話し合いを通して、難しかったのは食育のとらえ方である。給食担当者にも、それぞれ食育計画を提出してもらい、保育士と意見交換しながら進めていった。

保育士からは「保育指針をじっくり読み返す機会になった」「各年齢の特徴など子どもの発達過程を知ることができた」「子どもとの関わり方を学ぶことができた」「保育課程が身近なものになり、日々の保育に活かしやすくなった」等の感想があり、保育課程を作り上げるための話し合いが、職員の意識を統一することや、子どもにとっての環境は物的環境だけではなく、人的環境としての保育士の役割が重要であることを再認識でき、自分達の保育を評価・反省できたことは大きな収穫であった。

今回の園内研修では、やまびこの「保育課程」が出来上がったことの他に、新保育指針のねらいを少しは理解出来たことが成果ではないかと思われる。各保育所が保育内容の質の向上のために創意工夫をすること、子どもの発達過程を把握して保育を進めていくこと、「養護」と「教育」が一体化した保育内容であること、指導計画と保育実践、それをふまえての自己評価と反省など、色々な点に気づくことができたようである。

施設長としても保育の質向上のため、研修の充実や、保育士等に対して適切な助言や援助ができるだけの力量を身につけるための自己研鑽に努めることの大切さを痛感した。

保育指針の改訂を受けて、園内研修に取り組んだことで、予想以上の成果を得ることができた。今後は、指導計画の見直しなど、保育所をめぐる環境の変化に柔軟に対応できる職員集団育成のための研修を進めていきたいと思う。



新設園紹介

東清水保育園（博多区）

園長 中村智穂



「郷に入つては郷に従え」と先人は云われます。それを行うことが如何に難しいか。今まで園長を勤めた保育園の運営を主任に任せ、この東清水保育園に新たに勤めだして、それまでの職員がどれだけ頑りになつて、いたかということを感じ、有り難い気持ちでいっぱいです。園児達と遊びことが好きで保育の世界に居続けていたはずが、年々増え続ける事務量に直面しながらも、大きくなつた卒園児が訪ねてきてくれる、そんな保育園を夢見て日々を送っています。

新しくスタートした保育園には、それぞれに夢や希望をいだいた職員が集まつてくれました。園児達にもその希望をおすそわけしたいと、日々試行錯誤ながらの保育に皆、必死です。たつた今のこの幸福を実感しながら、新しい東清水保育園は、園児達と共に成長していきます。



第一光和保育園（東区）

園長 古賀 美佐子

社会福祉法人 寛心会 第二光和保育園
は、光和保育園の姉妹園として今年四月一日より東区和田（光和保育園駐車場）に開園致しました。

定員は、九〇名 玄関を開けると、木の香りがする、暖かい雰囲気の園舎に、子どもたちの元気いっぽい声が響き渡っています。

第一光和保育園は、伝統教育を通して豊かな人間性をもち、生き生きと活力のある生き方ができる子どもの育成を目指しています。

そのため、職員は、子どもたちと共に生き、共に育つ合うことを基本として日々の保育を行っています。
また、一人ひとりが大切にされる保育園、安全で、美しく、楽しい保育園、保護者の力、地域の方から信頼される保育園を目指していきたいと思います。

福岡市保育士会役員名簿(平成21年度)

会長	鍋 田 美智子（星の子）
副会長	濱 島 晴 美（凌 杉）
副会長	吉 松 シズエ（志賀島）
副会長	飯 田 亜 紀（若 草）
会計	有 田 公 江（平 尾）
会計	粂 井 遼 代（那 珊）
補助金会計	榎 本 芳 子（やまびこ）
補助金会計	友 重 葉 子（あけぼの）
企画	手 島 香（井 尻）
企画	日 野 瑞 江（ひたば）
企画	川 夏 繁 子（田 限）
企画	眞 锅 都 美 子（坂 付）
報	人 坪 恵 子（ひもやまと）

書記	辻 理 惠（能 古）
庶務	和 泉 瑞枝（南 庄）
庶務	木 北 ゆう子（しかた）
庶務	中 由 衣（さわらひ）
庶務	有 小 嶋 理（いの浦）
庶務	北 松 永 豊（博 多）
庶務	本 久 保 美（慈 光）
監修	北 牧 真（東住吉）
監修	田 久 保 美穂（慈 光）
監修	野 牧 真（光の園）
監修	千 木 野 理（舞 鶴）
監修	朋 平 野 江（舞 鶴）
監修	江 倉 光 美由紀（すみれ）

福岡市保育協会役員名簿(平成21・22年度)

理事長	永 野 純 幸（玉 川）
副理事長	浦 大 雄（つばみ）
副理事長	津 沢 生（すみれ）
理事	河 高 木（福 重）
理事	林 永 木（片 江）
理事	谷 木（西 新）
理事	浦 白 水（城 北）
理事	谷 西 尾（豊 庄）
理事	阪 本 真 由 美（筑 泊）
理事	篠 西 堀 敬 一（野 方）
理事	村 内 洋 子（静 ケ丘）
理事	松 有 勉 宏（柳 瀬）
理事	崎 濱 岡 七 生 子（みなど）
理事	川 森 天 久 薫 成 広（東 落葉）
監査	二 浩 一（跡 須崎）

募集中

日々保育に携わる中での悩みや迷いがある時、子どもたちのふとした一言や表情で元気をもらうことがあります。機関紙編集委員会では、そんな子どもたちの写真やつぶやき、絵などを募集しています。保育協会までどしどしあ寄せください。

FAX:092-713-0674 E-mail:hoiku@kyoukai.or.jp

機関紙編集委員

有松 宏（まごころ）
酒瀬川秀穂（みなど）
木村 昌人（順和）
江口浩三郎（エミール）
楠野 吉弘（観音寺）

濱崎 千恵（大濠）
岡 十生子（ひかり）
福井 英二（こばと）
大坪 恵子（しもやまと）



これから2年間このメンバーで編集していきます。よろしくお願いします。

